

RX/LM 後付けスイッチキット

インストールマニュアル

RX - プッシュバーの押し下げと連動してRXモニターが作動します。

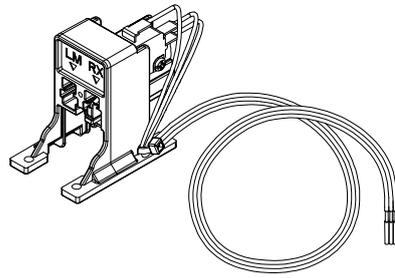
本製品は信号用として設計されており、DC/AC24Vの電圧値に対応する最大負荷3Aを想定しています。
マグネット電気錠やソレノイド装置との併用は、スイッチ容量が小さくなります。

LM - ラッチボルトモニターは、ラッチボルトの引き込みに連動して作動します。

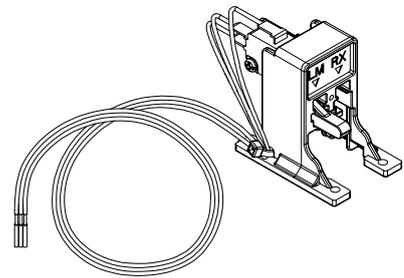
本製品は信号用として設計されており、DC/AC24Vの電圧値に対応する最大負荷3Aを想定しています。
マグネット電気錠やソレノイド装置との併用は、スイッチ容量が小さくなります。



No.8-32 x 7/32"
4個(専用インチねじ)



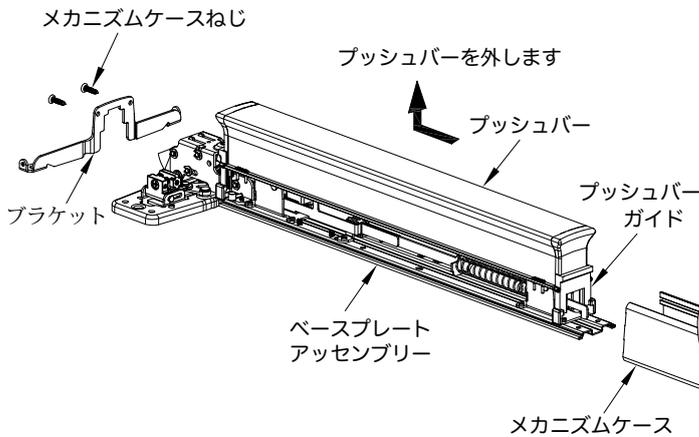
RX スイッチ アッセンブリー



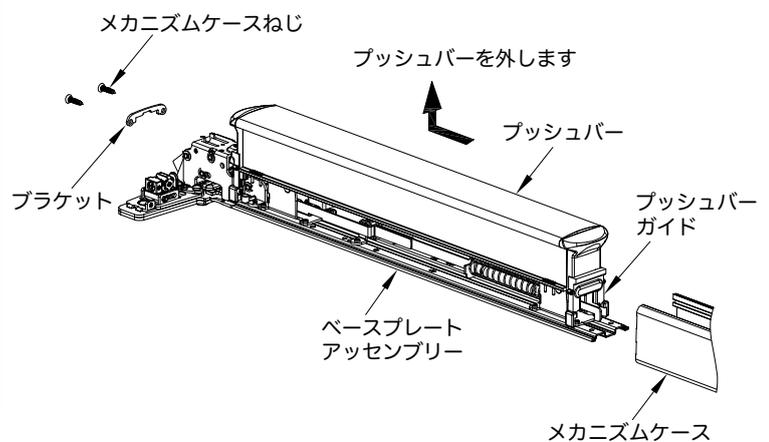
LM スイッチ アッセンブリー

1 パニックバーを分解します。(取り付けられている場合は、ドアから取り外します)

1000 シリーズ パニックバー



2000 シリーズ パニックバー



1. メカニズムケースのねじを外し、ブラケットを取り外します。
2. メカケースをスライドさせて外します。
3. プッシュバーを外します。



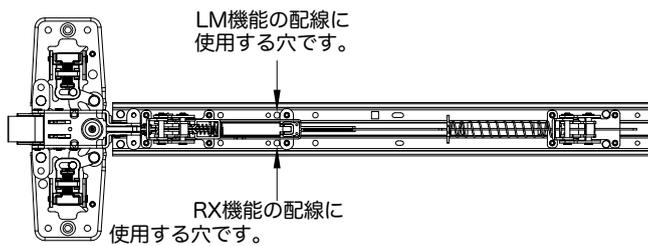
GOLDMAN INC.

ゴールドマン株式会社

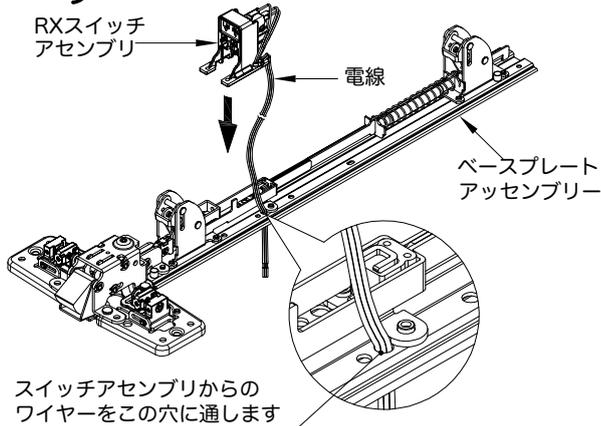
222-0033 横浜市港北区新横浜3-7-19 3F

☎ : 045-620-8010 FAX : 045-620-8011 ✉ : info@goldman-inc.jp WEB : www.goldmanexa.com

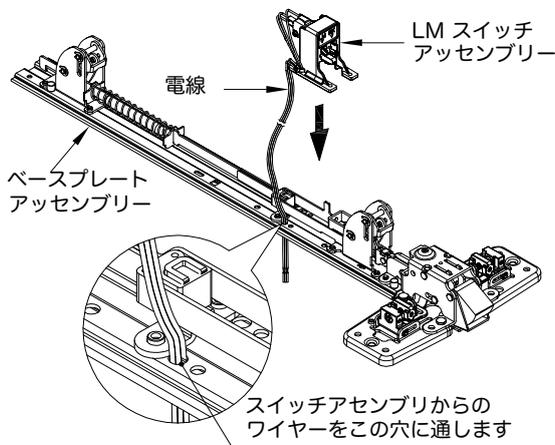
2 RX / LMスイッチアセンブリの取り付け



RXスイッチアセンブリ

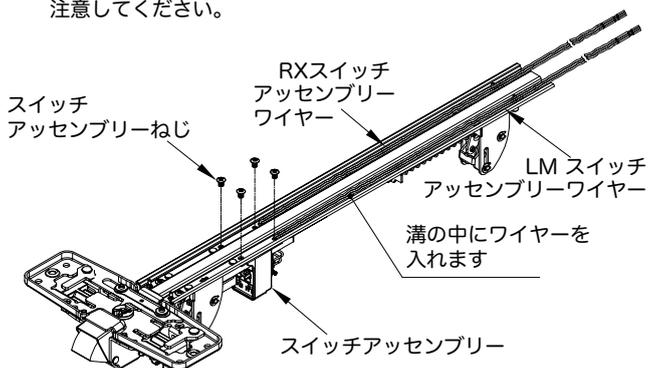


LMスイッチアセンブリ



1. ケーブルを図のようにベースプレートアセンブリに通してください。
2. スwitchアセンブリをベースアセンブリの上に置きます。

注：設置後、配線が窮屈になったり、絡まったりしないように注意してください。

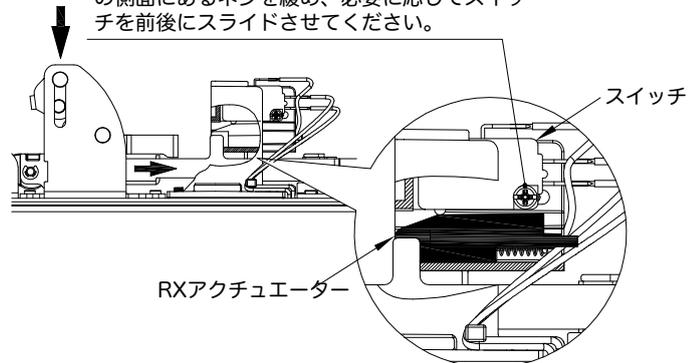


3. スwitchアセンブリのセットねじを締めます。
4. ベースプレート下部の切り込みに沿ってワイヤーをセットします。

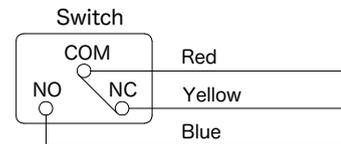
3 スwitchが正しく作動するか確認します

RXスイッチ・アセンブリ用

調整が必要な場合は、スswitch・アセンブリの側面にあるネジを緩め、必要に応じてスswitchを前後にスライドさせてください。



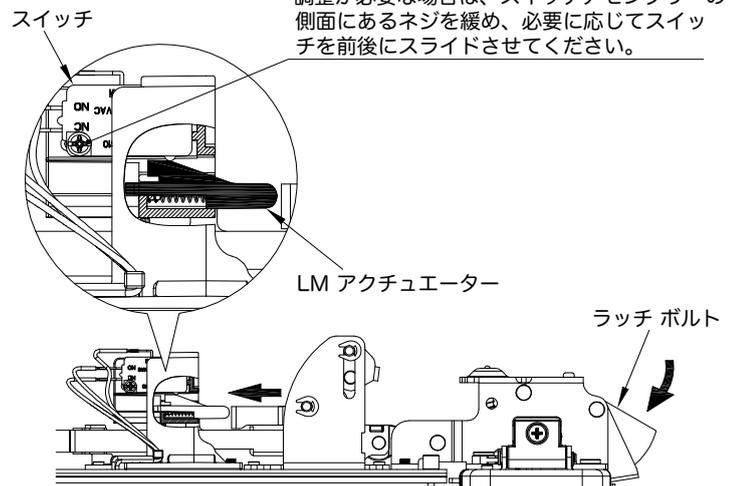
1. プッシュバーを押下げると、この動作中にスswitchが作動するはずですが。
2. 次の図は、ラッチボルトとプッシュバーが初期位置にある状態を表しています。



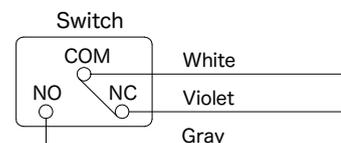
NOTE: スwitchの定格は以下の通りです。
スswitch: 24VDC, 3Amp SPDT

LMスイッチ・アセンブリ用

調整が必要な場合は、スswitchアセンブリの側面にあるネジを緩め、必要に応じてスswitchを前後にスライドさせてください。

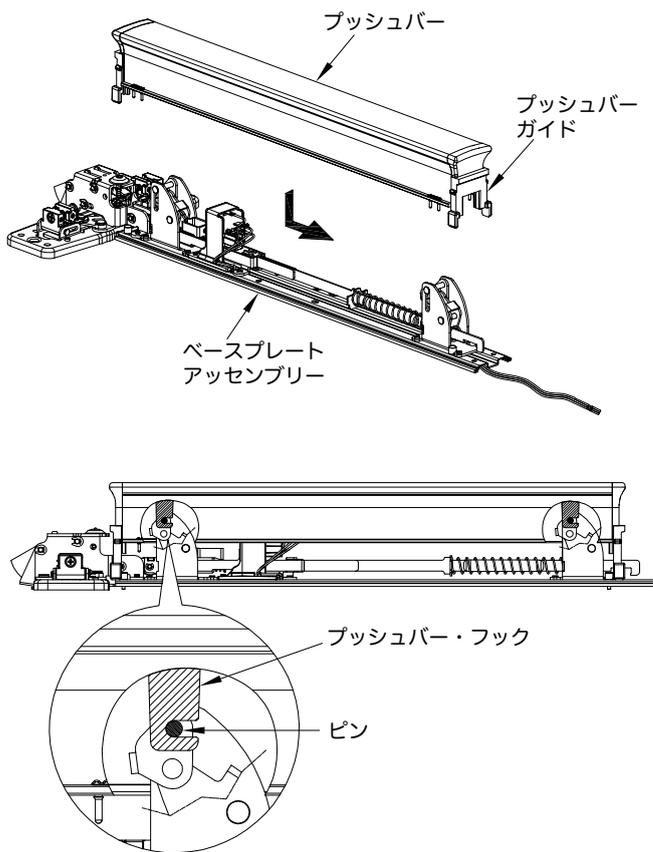


1. ラッチボルトを押下げると、この動作中にスswitchが作動するはずですが。
2. 次の図は、ラッチボルトとプッシュバーが初期位置にある状態を表しています。



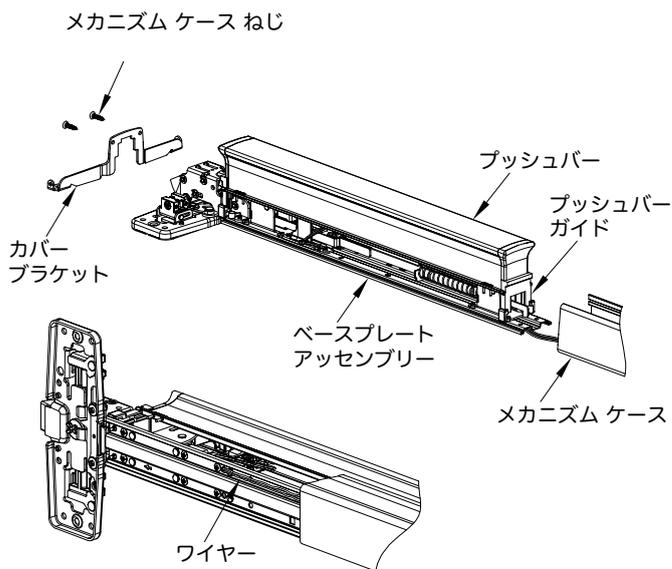
NOTE: スwitchの定格は以下の通りです。
スswitch: 24VDC, 3Amp SPDT

4 パニックバーの背後からケーブルを通します



1. プッシュバーとプッシュバーガイドをベースプレートアセンブリに取り付けます。

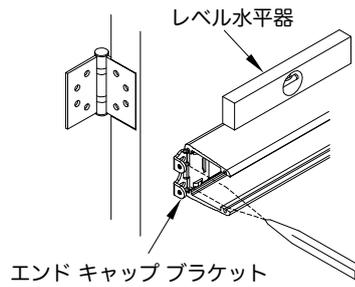
NOTE: 以下はRXスイッチアセンブリのアプリケーションを示します。



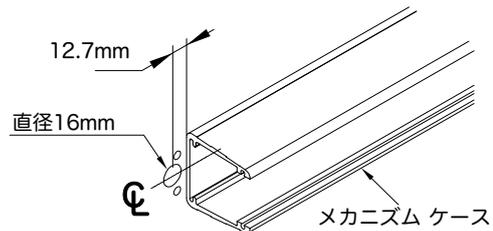
2. メカニズムケースをスライドさせて戻し、プラスチック製プッシュバーガイドの位置を合わせます。
3. カバーブラケットを元の位置に戻し、ケースねじで固定します。

NOTE: メカケースをスライドさせて戻す際、電線に注意してください。

5 デバイスの配線準備

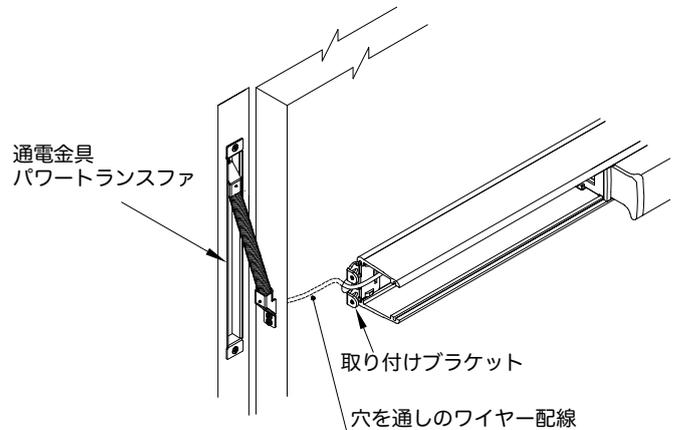


1. デバイスとトリムをネジでドアに一時的に固定します。
2. エンドキャップブラケットをプッシュバーアセンブリに挿入し、メカケースに当てます。ブラケットを水平にし、ブラケット用ねじの穴を2つ開けます。

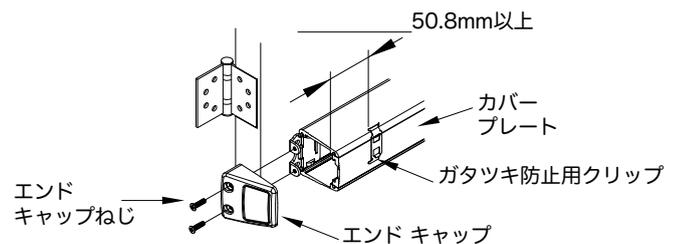


3. 配線用の16mmの穴を開け、印をつけます。

6 エンドキャップブラケットを取り付け、通電金具パワートランスファーを通して配線を行います。



1. ケーブルを穴(前項)に挿入します。
2. パワートランスファーを使用して、パニックバーからドア枠まで配線を誘導します(詳細は「通電金具パワートランスファーの手順」を参照してください)。



3. カバープレートを挿入し、ガタツキ防止用クリップを所定の位置(端から最短50.8mm)にスライドさせ、エンドキャップねじ2個でエンドキャップを取り付けます(「パニックバーの取付説明」参照)。



GOLDMAN INC.

RX/LM スイッチキット



GOLDMAN INC.

ゴールドマン株式会社

222-0033 横浜市港北区新横浜3-7-19 3F

☎ : 045-620-8010 FAX : 045-620-8011 ✉ : info@goldman-inc.jp WEB : www.goldmanexa.com